

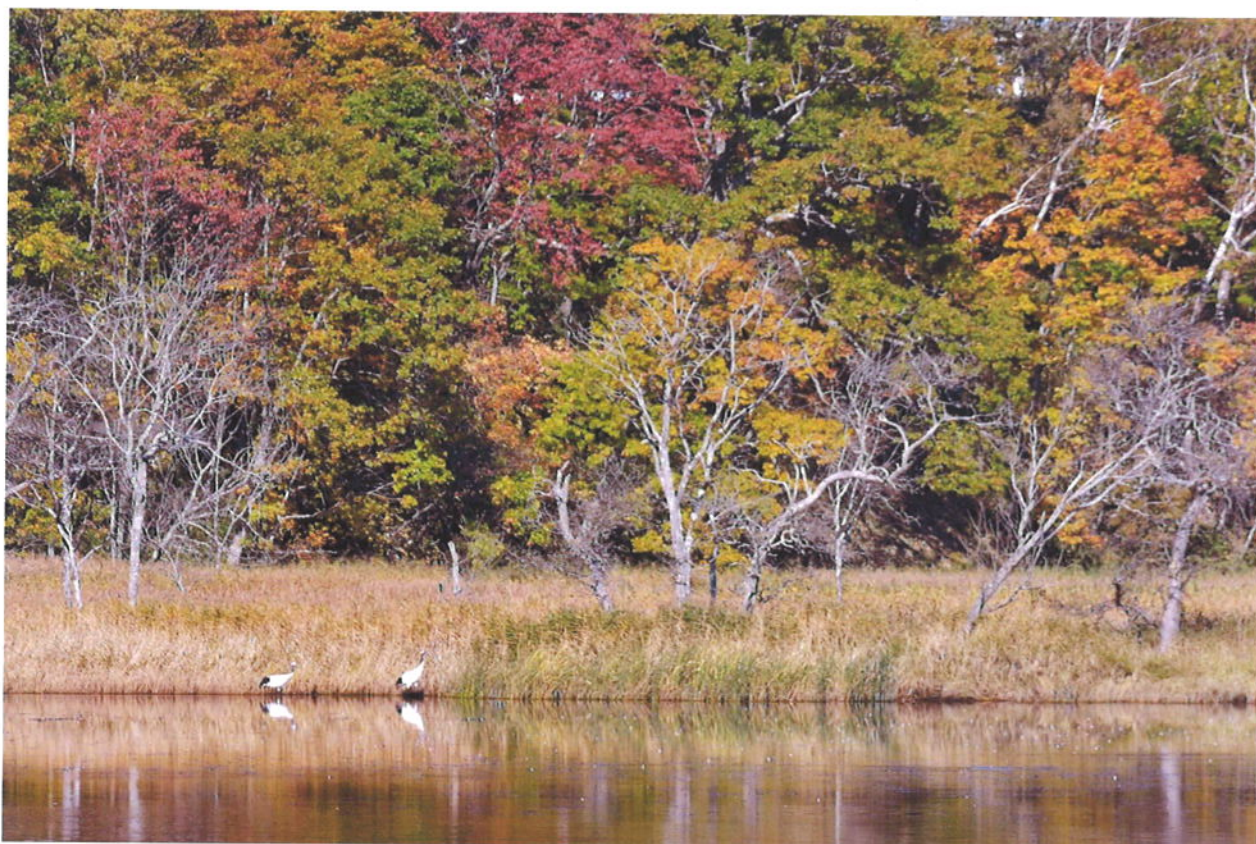
月刊 やちまなこ

2018.10.15 発行

No.251

10月号

釧路湿原国立公園 塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）だより



湿原散歩

朝の気温が氷点下に近い日の湿原は霧に包まれ、雪虫が飛ぶ林は雫の重さに耐えられないのか、黄色や赤色の葉が次々と落ちてゆく。濡れたササ原をしばらく歩いていたら、雄ジカの鳴き声が聞こえた。何故か物悲しいような感じにも聞こえる。陽も高くなり始めると霧も徐々に消え、秋から晩秋へと移ろい始めた湖の景観にタンチョウの歩く姿が見えた。いつもなら越冬のため渡って来たヒシクイやマガン、そしてオオハクチョウの姿を見せるが、今朝は湖の奥で羽を休めているようだ。吐息も白くなる。湿原に霜の降りる日も近い。



塘路フィールドノート【9/15～10/14】

【野鳥】

シラルトロ湖に徐々に渡り鳥が集まってきました。9月の中旬にヒシクイが飛来したのに続いて、先日、オオハクチョウの飛来も確認しました。塘路湖ももうじきカワアイサやカワウなどの水鳥たちでにぎわい始めます。



(オオ)ヒシクイ(シラルトロ湖)

昨年よりやや遅れて飛来。今年は10羽ほどの先発隊がなく、一気に飛来しました



カルガモ(塘路湖)

湖岸の草陰から登場。全国的にはポピュラーなカモですが、塘路湖での確認は稀です



マガモ(塘路湖)

繁殖羽に移行中のエクリプス。頭部にはわずかですが、青みが戻り始めていました



ミサゴ(塘路湖畔)

センター上空を通過していった個体。湖上を旋回しながら獲物を狙っていました



エゾビタキ(塘路湖畔)

センターの前でカモを見ていたら、頭上の木に飛来しました。枝先から辺りを観察中



ノビタキ(塘路湖畔)

すでに冬羽になっていた早。湖畔のヨシ原の上を数羽の群れで飛び回っていました

【植物】

塘路湖畔は実りの季節の最盛期。色も形も大きさも様々な果実が秋の湖畔を彩っています。彩りと言えば、樹々の紅葉・黄葉もそろそろ見頃を迎える時期。しかし、今年は昨年と比べて葉が色付くのがやや遅いようです。



エゾノコリンゴ (塘路湖畔)

その名のお通り小ぶりで可愛い果実。気付かないうちにいい感じで赤熟していました



ナナカマド (塘路湖畔)

木全体が真っ赤に染まっていました。秋の風景にナナカマドの赤い実は欠かせません



コウライテンナンショウ (フィトンチッドの森)

鮮烈な赤色と艶やかな光沢が印象的な果実。薄暗い森の中で異彩を放っていました



ミズナラ (塘路湖畔)

今年は実の付きがいいようです。2～3年に一度来る「生り年」と言えるかもしれません



ハンノキ (塘路湖畔)

成熟一步前の果穂。もう少しすると、表面が割れて、中から種が飛び出します



フッキソウ (フィトンチッドの森)

丸くて白い果実は真珠のよう。すでに来春に備えて蕾をつけているものもありました



ヤマブドウ (塘路湖畔)

深いワインレッドの葉。9月下旬、他の樹木に先駆けて紅葉の見頃を迎えていました



イタヤカエデ (塘路湖畔)

見事な色付きの葉。湖畔にあるイタヤカエデの中でも、この木の葉色は一際鮮やかでした



ヤチダモ (塘路湖畔)

9月下旬に見頃を迎えた黄葉。しかし数日後、台風の強い風で葉が散ってしまいました

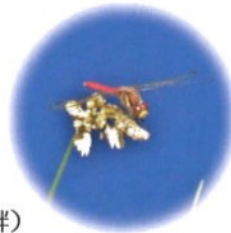
■秋は赤トンボの季節 (塘路湖周辺で見られる赤トンボたち)



アキアカネ (塘路湖畔)



キトンボ (シラルトロ湖畔)



ヒメリスアカネ (コッタロ湿原)



マクタテアカネ (塘路湖畔)



ミヤマアカネ (シラルトロ湖畔)



ムツアカネ (♀) (コッタロ湿原)

□カラスがくわえていたのは…

先日、塘路湖畔を歩いていた時のこと。湖の方から物音がしたので、そちらを見ると、目の前の木にはハシブトガラス。「何だカラスか」と思ったのも束の間、くちばしに何かをくわえているのが見えました。よく見ると、カラスがくわえていたのは特定外来生物のウチダザリガニ。くちばしからはみ出さんばかりのウチダザリガニをカラスはいったいどうするのか。丸呑み？、それとも地面に降ろしてつついて食べる？、興味津々でしばらく見ていたのですが、こちらの気配に気づいたのか、カラスはウチダザリガニをくわえたまま、どこかへ飛び去ってしまいました…。

湖沼で在来のザリガニをはじめ、魚類や水生植物を食い荒らすなど、やりたい放題のウチダザリガニですが、もしかすると、ウチダザリガニにとってカラスは意外な天敵なのかも。



湖畔の木に止まるハシブトガラス
誇らしげに獲物を掲げていました

11月の自然ふれあい行事

事前の申込が必要です。

◎バードカービング初心者講座 3回目

[日 時] 11月11日(日) 11時～15時

[定 員・参加料] 前回参加者の方

[開催場所] 塘路湖エコミュージアムセンター

◎クリスマスリースを作ろう

[日 時] 11月24日(土) 13時～15時

[定 員・参加料] 10名 500円(材料費)

[開催場所] 塘路湖エコミュージアムセンター

◎申込・問い合わせは塘路湖エコミュージアムセンターまで

☆地形を見て歩く！ 湿原探索

[日 時] 11月18日(日) 10時～12時

[定 員・参加料] 15名 ・無料

☆クリスマスリースを作ろう

[日 時] 11月25日(日) 13時～15時

[定 員・参加料] 15名 500円(材料費)

☆申込・問い合わせは温根内ビジターセンターまで (0154-65-2323)

◆日出・日入時間 9/15(5:01,17:34). 9/30(5:18,17:07).10/14(5:34,16:41)

～編集後記～

■日没も早くなり、夕方近くには肌寒くなります。湿原周辺の道路ではこの時期、エゾシカが姿を現すようになり、突然走行中の車の前を横断することがあります。冬毛となったエゾシカは夕方から夜間にかけて確認しづらくなり、群れで移動していますので、スピードの出し過ぎや車間距離に注意しながら、車の運転をしてください。

釧路湿原国立公園

塘路湖エコミュージアムセンター あること

☎ 088-2264 北海道川上郡標茶町塘路原野
TEL: 015-487-3003 FAX: 015-487-3004
E-mail: emc@hokkai.or.jp

インスタグラム [torokoemc](https://www.instagram.com/torokoemc)

開館時間: 10:00～17:00

(11～3月: 16:00まで)

休館日: 毎週水曜日 12月29日～1月3日

入館無料